

2023年度（令和5年度）

事業計画書

目 次

2023年度の事業計画	<u>1~3</u>
I 事業計画の基本	
II 大学の基本方針	
III 中学・高等学校の基本方針	
予算編成	<u>4~5</u>

2023年度の事業計画

I 事業計画の基本

学園は今後も建学の精神と伝統を継承して「十年先、二十年先に役立つ人作り」のため、常に将来を見据え時代を先取りした教育体制の構築に尽力しつつ、着実な発展を続けていくための教育研究環境の整備充実に一層の力を注いでいく。

II 大学の基本方針

大学開学20周年（平成7年）にあたり、学園創立以来の建学の精神と伝統を受け継ぎながら、男女共同参画、生涯学習、国際化社会、障がい者や環境にやさしい社会といった時代と社会の要請に応え、大学の理念を「違いを共に生きる」と定め、この理念を具体的に実現するため「地域に根ざし、世界に開く」「役立つものと変わらないものと」「たくましさやさしさを」の三つのテーマを掲げ、男女共学体制に移行した。

その後、この理念にそって、学部、研究科の設置、改組を進めるとともに、学生の学びの質を充実するために、常にカリキュラムを検討し、教育研究体制の改善充実に努めてきた。

また、地域社会に貢献し連携をさらに図るため諸機関の附設を行ってきたところである。

この基本方針の下に、2020年度策定した、「愛知淑徳大学ビジョン2020」、「中期計画2020年～2024年」及び学校教育法第109条第2項に規定する認証評価の結果を踏まえて、次のような事業に取り組んでいく。

(1) 120周年記念事業 長久手キャンパス整備計画

学校法人愛知淑徳学園が2024年度に学園創立120周年、大学開学50周年を迎えるにあたり、その周年記念事業の一環として、愛知淑徳大学長久手キャンパスの整備をおこなう。

また、本学の医療・健康系分野の教育体制とクリニックの充実を図り、地域社会との連携を強めていくことを目的として、学部・学科の改組及び学科（専攻）を新たに設置する計画に伴う関連施設等の整備を進めていく。

2023年度完成予定

- ・2024年度開設構想中の「食健康科学部食創造科学科（仮称）」及び「健康栄養科学研究科（仮称）」関連施設を新1号棟に設置する。
- ・2024年度開設構想中の「理学療法学専攻（仮称）」及び「臨床検査学専攻（仮称）」の機器備品等を13号棟に整備する。

- ・現1号棟にある講義室、ゼミ室、研究室を新1号棟へ移設する。
- ・言語聴覚学専攻・視覚科学専攻現エリアの跡地(11号棟3階・4階)を改修する。
- ・役員室、事務局、企画室を14号棟(現アースメック棟)へ移設する。

(2) 情報活用及びデジタル活用に関する組織体制を整備し、情報の連携効率化を図る。

- ① 大学の様々なデータを一括管理し、教学組織、事務組織の必要に応じて随時指標を提示可能な組織体制及びデジタル活用に関する対応を適宜行える組織体制を整備する。
- ② 学生、保護者、取引企業等との様々なインターフェイスをより安全で効率的なものにすることで正確で安全な運用を行うことが可能になり、より最適な業務の運用を実現する。

(3) 教育研究体制の充実

中期計画を踏まえ教育研究等環境の充実のため、PublicNavi ハードウェア更新及びシステムバージョンアップ、事務パソコンのリプレース、実験棟新設工事設計監理業務及び土木設計施工コンサルティング業務の委託、8号棟改修計画及び学内改修技術コンサルティング業務の委託、GHP空調機更新工事、ソシオメディアラボのリプレース、図書館棟トイレ改修工事、図書館アネックス・アトリエ教室のパソコン更新、屋内温水プール嵩上げ工事、グラウンド人工芝及び全天候走路(トラック)の張り替えを行う。

Ⅲ 中学・高等学校の基本方針

国のGIGAスクール構想により、中学校は生徒1人1台のタブレットが整備された。中高中期計画で提起された、学習に取り組む意欲を高め、自ら学習する習慣・態度を身につけさせるためにも、一人ひとりの個性を生かせる学習環境の整備は必須であり、高等学校にも順次タブレットを整備する必要がある。高等学校では1学年分整備が完了しており、2023年度はさらに1学年分を整備する。

普通教室におけるICT環境整備については、周辺機器としてのプロジェクター整備が欠かせない。普通教室・特別教室に設置されたプロジェクターは、交換用ランプが2022年度で製造中止となるため、プロジェクターの更新を行う必要があり、2022年度に中学校普通教室、2023年度に高等学校普通教室、2024年度に特別教室を更新する計画であったが、昨今の半導体不足の影響で中学校普通教室のプロジェクター更新は納品完了が2023年4月となることが判明した。そのため2023年度は、2022年度の中学校

普通教室プロジェクターおよび2023年度の高等学校普通教室プロジェクターの更新を合わせて行う。

西北南棟および事務棟のGHP空調機は、新校舎竣工から16年が経過し空調故障の恐れが生じている。授業・入学試験等に与えるリスク（熱中症、試験環境の不平等）を回避するため、リニューアル工事（5年計画の1年目）として西棟4・5・6階 GHP空調機更新工事を行う。

予算編成

I 資金収支予算書

(2023年4月1日から2024年3月31日まで)

(単位: 千円)

科 目	本年度予算額	前年度予算	差 異
〔 収入の部 〕			
1. 学生生徒等納付金収入	10,825,447	10,736,555	88,892
2. 手数料収入	181,784	173,336	8,448
3. 寄付金収入	56,800	59,200	△ 2,400
4. 補助金収入	1,529,779	1,345,904	183,875
5. 資産売却収入	700,000	500,000	200,000
6. 付随事業・収益事業収入	199,348	201,115	△ 1,767
7. 受取利息・配当金収入	42,387	36,786	5,601
8. 雑収入	129,422	251,616	△ 122,194
9. 借入金等収入	0	0	0
10. 前受金収入	1,887,580	1,710,640	176,940
11. その他の収入	4,510,171	8,756,807	△ 4,246,636
12. 資金収入調整勘定	△ 1,837,988	△ 1,946,268	108,280
13. 前年度繰越支払資金	21,960,292	25,124,212	△ 3,163,920
収入の部合計	40,185,022	46,949,903	△ 6,764,881
〔 支出の部 〕			
1. 人件費支出	6,020,432	6,276,604	△ 256,172
2. 教育研究経費支出	4,033,537	3,470,642	562,895
3. 管理経費支出	1,787,697	1,635,156	152,541
4. 借入金等利息支出	0	0	0
5. 借入金等返済支出	0	0	0
6. 施設関係支出	4,466,767	8,601,391	△ 4,134,624
7. 設備関係支出	2,694,742	584,506	2,110,236
8. 資産運用支出	610,000	3,650,300	△ 3,040,300
9. その他の支出	395,000	381,000	14,000
10.〔 予備費 〕	100,000	100,000	0
11. 資金支出調整勘定	△ 187,000	△ 167,000	△ 20,000
12. 翌年度繰越支払資金	20,263,847	22,417,304	△ 2,153,457
支出の部合計	40,185,022	46,949,903	△ 6,764,881

学生生徒から徴収する入学
金・授業料等が該当します。

主に入学検定料が該当します。

当年度の収入でないもの(期末未収
入金、前期末前受金)を控除する科
目です。

教育や研究のための支出が
該当します。

学校を運営するために管
理をしている部署の支出
が該当します。

土地、建物、構築物等固定資
産の取得を表す科目です。

機器備品、図書、ソフトウェア等
の取得を表す科目です。

当年度の支出でないもの(期末
未払金)を控除する科目です。

当年度の資金収支の収入と支出
の差額です。

表示額の端数調整…予算書の記載額を千円未満「調整」してあるので、差異及び合計欄の数値と一致しないことがある。

●資金収支予算書

当該会計年度の学校法人の教育研究活動やこれに付随する活動等に対応する全ての収入及び支出の内容、並びに支払資金(現金預金)の収入及び支出のてん末を表すものです。

II 事業活動収支予算書

(2023年4月1日から2024年3月31日まで)

(単位: 千円)

		科目	本年度予算額	前年度予算	差異
教育活動収支	事業活動収入の部	1. 学生生徒等納付金	10,825,447	10,736,555	88,892
		2. 手数料	181,784	173,336	8,448
		3. 寄付金	37,700	37,700	0
		4. 経常費等補助金	1,443,635	1,330,615	113,020
		5. 付随事業収入	199,348	201,115	△ 1,767
		6. 雑収入	129,422	251,616	△ 122,194
		教育活動収入計 ①	12,817,336	12,730,937	86,399
	事業活動支出の部	7. 人件費	6,045,263	6,231,529	△ 186,266
		8. 教育研究経費	5,686,568	4,691,578	994,990
		9. 管理経費	2,042,813	1,824,853	217,960
10. 徴収不能額等		0	0	0	
	教育活動支出計 ②	13,774,644	12,747,960	1,026,684	
	教育活動収支差額 ③(①-②)	△ 957,308	△ 17,023	△ 940,285	
教育活動外収支	事業活動収入の部	11. 受取利息・配当金	42,387	36,786	5,601
		12. その他の教育活動外収入	0	0	0
		教育活動外収入計 ④	42,387	36,786	5,601
	事業活動支出の部	13. 借入金等利息	0	0	0
		14. その他の教育活動外支出	0	0	0
	教育活動外支出計 ⑤	0	0	0	
	教育活動外収支差額 ⑥(④-⑤)	42,387	36,786	5,601	
	15. 経常収支差額 ⑦(③+⑥)	△ 914,921	19,763	△ 934,684	
特別収支	事業活動収入の部	16. 資産売却差額	20	90	△ 70
		17. その他の特別収入	113,244	43,789	69,455
			特別収入計 ⑧	113,264	43,879
	事業活動支出の部	18. 資産処分差額	479,364	39,144	440,220
		19. その他の特別支出	0	0	0
	特別支出計 ⑨	479,364	39,144	440,220	
	特別収支差額 ⑩(⑧-⑨)	△ 366,100	4,735	△ 370,835	
	20. [予備費]	100,000	100,000	0	
	21. 基本金組入前当年度収支差額 ⑪(⑦+⑩-予備費)	△ 1,381,021	△ 75,502	△ 1,305,519	
	22. 基本金組入額合計 ⑫	△ 2,601,695	△ 3,741,024	1,139,329	
	23. 当年度収支差額 ⑬(⑪+⑫)	△ 3,982,716	△ 3,816,526	△ 166,190	
	24. 前年度繰越収支差額 ⑭	△ 4,577,644	△ 868,258	△ 3,709,386	
	25. 基本金取崩額 ⑮	0	0	0	
	26. 翌年度繰越収支差額 ⑯(⑬+⑭+⑮)	△ 8,560,360	△ 4,684,784	△ 3,875,576	
(参考)					
	27. 事業活動収入計 ⑰(①+④+⑧)	12,972,987	12,811,602	161,385	
	28. 事業活動支出計 ⑱(②+⑤+⑨+予備費)	14,354,008	12,887,104	1,466,904	

表示額の端数調整…予算書の記載額を千円未満「調整」してあるので、差異及び合計欄の数値と一致しないことがある。

●事業活動収支予算書

当該会計年度の事業活動ごと(教育活動、教育活動以外の経常的活動、前二者以外の活動)の収入及び支出の内容、並びに基本金組入れ後の当該年度のすべての事業活動収入及び事業活動支出の均衡の状態を表すものです

資金収支の寄付金収入から施設・設備に関連する寄付金を控除し、施設・設備以外の現物寄付を加算しています。また、施設・設備に関連する寄付金(現物寄付を含む)は特別収支のその他の特別収入に計上されています。

資金収支の補助金収入から施設・設備に関連する補助金を控除しています。また、施設・設備に関連する補助金は特別収支のその他の特別収入に計上されています。

資金収支の同科目に減価償却額が加算されています。

資金収支の同科目に減価償却額が加算されています。

学校法人が教育研究活動を円滑に遂行していくために必要となる資産を取得し、教育水準を低下させることなく継続的に保持するために組み入れる金額です。

2023年度 事業計画書

2023年3月 発行

学校法人 愛知淑徳学園

愛知淑徳大学事務局